

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月4日

上場取引所 大

上場会社名 綜研化学株式会社

コード番号 4972 URL <http://www.soken-ce.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大岡 實

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 野田 和幸

TEL 03-3983-3268

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	12,678	4.0	633	△46.1	562	△50.3	302	△62.0
23年3月期第2四半期	12,194	13.2	1,173	40.8	1,130	35.6	795	52.6

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 316百万円 (△52.5%) 23年3月期第2四半期 666百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	36.45	—
23年3月期第2四半期	96.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	27,315	16,282	57.6
23年3月期	27,785	16,258	56.7

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 15,731百万円 23年3月期 15,765百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	35.00	35.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	6.3	1,300	△23.8	1,200	△26.6	650	△35.1	78.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料4ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	8,300,000 株	23年3月期	8,300,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	13,565 株	23年3月期	13,565 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	8,286,435 株	23年3月期2Q	8,286,435 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における経済情勢は、海外では中国をはじめとする新興国の景気は概ね堅調に推移しましたが、国内では、東日本大震災の影響による落ち込みから景気は持ち直しつつあったものの、急激な円高の進行、原油価格高、電力供給問題など、依然として先行き不透明かつ厳しい状況にありました。

このような事業環境のもと、当社グループは、生産面では震災の影響を最小限に留めメーカーとしての供給責任を果たすとともに、生産効率向上等のコストダウンに努め、販売面では中国市場を中心に販売拡大に注力してまいりました。

ケミカルズについては、フラットパネル・ディスプレイ（FPD）関連用途の粘着剤関連製品は前年同期の水準を下回りましたが、中国市場において特殊機能材製品、加工製品の販売が伸長したことにより、売上高は前年同期比で微増となりました。装置システムについては、工事完成高が増加したことにより、売上高は前年同期を上回りました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、126億78百万円（前年同期比4.0%増）となりました。利益面では、粘着剤関連製品の販売数量の減少、原材料価格高により、経常利益は5億62百万円（前年同期比50.3%減）、四半期純利益は3億2百万円（前年同期比62.0%減）となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

<ケミカルズ>

ケミカルズについては、売上高は113億27百万円（前年同期比0.6%増）となりました。製品別の状況は、以下のとおりです。

粘着剤関連製品は、FPD関連用途の販売数量が前年同期の水準を下回ったことから、売上高は57億77百万円（前年同期比11.2%減）となりました。

微粉体製品は、建材用途向けの販売数量が増加したものの、電子材料用途、液晶表示装置用の光拡散フィルム用途向けの販売が低調であったため、売上高は9億87百万円（前年同期比9.4%減）となりました。

特殊機能材製品は、中国市場における電子材料用途向けの販売数量が増加し、売上高は19億14百万円（前年同期比12.8%増）となりました。

加工製品は、中国市場における家電用途、電子機器用途向けの機能性粘着テープの販売数量が増加し、売上高は26億47百万円（前年同期比34.7%増）となりました。

<装置システム>

装置システムは、引き続き設備投資の冷え込みの影響を受け低調に推移する中、前年同期に比べ工事完成高が増加したことにより、売上高は13億50百万円（前年同期比44.5%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末（以下「当期末」という。）の総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という。）に比べて4億69百万円減少し、273億15百万円となりました。

流動資産は、有価証券、たな卸資産が増加したものの、現金及び預金、受取手形及び売掛金が減少したことなどにより、前期末に比べ1億42百万円減少し、140億99百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産、投資その他の資産が減少したことなどにより、前期末に比べ3億27百万円減少し、132億15百万円となりました。

一方、負債については短期借入金が増加したものの、支払手形及び買掛金、賞与引当金、未払法人税等、長期借入金、社債（私募債）の減少などにより、前期末に比べて4億94百万円減少し、110億32百万円となりました。

当期末における純資産は、その他の包括利益累計額が減少したものの、少数株主持分、利益剰余金の増加などにより、前期末に比べて24百万円増加し162億82百万円となりました。

これらにより、自己資本比率は前期末56.7%から0.9ポイント増加し57.6%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当期末における現金及び現金同等物は、前期末に比べ2億95百万円減少し、29億57百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果増加した資金は、6億44百万円となりました。

これは、主に税金等調整前四半期純利益5億26百万円、減価償却費8億3百万円、売上債権の減少1億74百万円などによる増加と賞与引当金の減少1億42百万円、仕入債務の減少3億1百万円、たな卸資産の増加2億28百万円、法人税等の支払額2億40百万円などにより減少した結果であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果減少した資金は、7億59百万円となりました。

これは、主に有形固定資産の取得7億84百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果減少した資金は、1億40百万円となりました。

これは、主に短期借入金の増加7億55百万円、長期借入金の借入れ1億24百万円による増加と長期借入金の返済4億98百万円、社債（私募債）の償還1億65百万円、配当金の支払額2億88百万円などの減少によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、平成23年5月13日付当社「平成23年3月期決算短信」にて発表いたしました通期の業績予想を修正しております。修正の詳細につきましては、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,253,788	2,557,835
受取手形及び売掛金	7,412,975	7,256,249
有価証券	—	399,997
商品及び製品	2,232,194	2,249,583
仕掛品	29,139	143,560
原材料及び貯蔵品	723,050	831,987
繰延税金資産	309,242	293,215
その他	289,368	375,044
貸倒引当金	△7,883	△7,984
流動資産合計	14,241,876	14,099,490
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,347,365	10,444,085
減価償却累計額	△4,196,505	△4,421,846
建物及び構築物(純額)	6,150,859	6,022,238
機械装置及び運搬具	11,943,585	11,931,132
減価償却累計額	△8,291,672	△8,651,906
機械装置及び運搬具(純額)	3,651,912	3,279,225
土地	1,178,423	1,174,111
建設仮勘定	226,510	476,440
その他	1,178,183	1,365,576
減価償却累計額	△917,870	△981,722
その他(純額)	260,312	383,853
有形固定資産合計	11,468,018	11,335,869
無形固定資産		
その他	157,175	163,221
無形固定資産合計	157,175	163,221
投資その他の資産		
投資有価証券	709,998	608,966
関係会社出資金	314,804	323,667
繰延税金資産	571,633	593,845
その他	322,858	191,555
貸倒引当金	△1,060	△1,300
投資その他の資産合計	1,918,233	1,716,734
固定資産合計	13,543,427	13,215,824
資産合計	27,785,303	27,315,314

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,614,904	5,214,696
短期借入金	1,190,438	1,958,103
1年内償還予定の社債	340,000	175,000
1年内返済予定の長期借入金	742,020	245,000
未払法人税等	239,557	139,159
賞与引当金	471,245	328,885
完成工事補償引当金	5,200	19,800
工事損失引当金	357	230
役員賞与引当金	41,400	25,000
その他	1,068,935	999,145
流動負債合計	9,714,059	9,105,021
固定負債		
長期借入金	246,000	373,800
退職給付引当金	1,310,329	1,309,595
その他	256,808	244,309
固定負債合計	1,813,137	1,927,705
負債合計	11,527,197	11,032,726
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,361,563	3,361,563
資本剰余金	3,402,816	3,402,816
利益剰余金	9,163,292	9,175,292
自己株式	△10,889	△10,889
株主資本合計	15,916,782	15,928,782
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	183,131	111,232
為替換算調整勘定	△334,377	△308,214
その他の包括利益累計額合計	△151,246	△196,981
少数株主持分	492,569	550,787
純資産合計	16,258,106	16,282,588
負債純資産合計	27,785,303	27,315,314

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	12,194,479	12,678,273
売上原価	8,121,006	9,079,086
売上総利益	4,073,473	3,599,187
販売費及び一般管理費	2,899,480	2,966,179
営業利益	1,173,992	633,007
営業外収益		
受取利息及び配当金	9,070	11,054
持分法による投資利益	24,133	8,840
補助金収入	28,246	29,135
雑収入	26,703	31,308
営業外収益合計	88,153	80,338
営業外費用		
支払利息	43,017	52,874
売上割引	5,375	8,562
為替差損	50,171	77,228
外国源泉税	22,689	445
雑損失	10,286	11,826
営業外費用合計	131,540	150,937
経常利益	1,130,605	562,408
特別利益		
固定資産売却益	63	1,890
完成工事補償引当金戻入額	29,085	—
その他	4,673	—
特別利益合計	33,821	1,890
特別損失		
固定資産除却損	13,559	29,031
投資有価証券評価損	920	8,473
特別損失合計	14,479	37,505
税金等調整前四半期純利益	1,149,948	526,793
法人税等	284,381	174,939
少数株主損益調整前四半期純利益	865,566	351,854
少数株主利益	69,896	49,828
四半期純利益	795,669	302,025

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	865,566	351,854
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△52,970	△71,899
為替換算調整勘定	△118,022	32,332
持分法適用会社に対する持分相当額	△28,551	4,095
その他の包括利益合計	△199,544	△35,471
四半期包括利益	666,022	316,382
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	613,290	256,289
少数株主に係る四半期包括利益	52,731	60,093

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,149,948	526,793
減価償却費	791,559	803,020
貸倒引当金の増減額(△は減少)	240	240
賞与引当金の増減額(△は減少)	△139,805	△142,387
退職給付引当金の増減額(△は減少)	75,042	△733
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△9,850	—
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△29,200	14,600
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△34,100	△16,400
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△985	△127
受取利息及び受取配当金	△9,070	△11,054
支払利息	43,017	52,874
為替差損益(△は益)	4,935	45,893
補助金収入	△28,246	△29,135
固定資産除却損	13,559	29,031
有形固定資産売却損益(△は益)	△63	△1,890
投資有価証券評価損益(△は益)	920	8,473
のれん償却額	18,591	—
持分法による投資損益(△は益)	△24,133	△8,840
売上債権の増減額(△は増加)	748,918	174,758
仕入債務の増減額(△は減少)	△208,670	△301,168
たな卸資産の増減額(△は増加)	△151,103	△228,416
未払消費税等の増減額(△は減少)	△107,825	19,547
その他	△184,077	△40,126
小計	1,919,602	894,951
利息及び配当金の受取額	9,157	15,511
補助金の受取額	28,246	29,135
利息の支払額	△43,295	△54,957
法人税等の支払額	△364,190	△240,479
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,549,520	644,161
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△605,832	△784,472
有形固定資産の売却による収入	204	1,890
無形固定資産の取得による支出	△24,931	△32,929
投資有価証券の取得による支出	△6,047	△6,569
関係会社出資金の払込による支出	△138,380	—
保険積立金の解約による収入	—	58,805
その他	△90	4,120
投資活動によるキャッシュ・フロー	△775,076	△759,154

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	624,018	755,115
長期借入れによる収入	—	124,600
長期借入金の返済による支出	△553,784	△498,204
社債の償還による支出	△165,000	△165,000
配当金の支払額	△291,535	△288,873
少数株主への配当金の支払額	△63,100	△68,636
財務活動によるキャッシュ・フロー	△449,401	△140,998
現金及び現金同等物に係る換算差額	△22,030	△39,964
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	303,011	△295,955
現金及び現金同等物の期首残高	3,718,292	3,253,788
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,021,304	2,957,833

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	ケミカルズ	装置システム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,259,297	935,182	12,194,479	—	12,194,479
セグメント間の 内部売上高又は振替高	4,865	16,468	21,333	△21,333	—
計	11,264,162	951,650	12,215,813	△21,333	12,194,479
セグメント利益又は損失(△)	1,178,200	△42,616	1,135,583	38,408	1,173,992

(注)1 セグメント利益の調整額38,408千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	ケミカルズ	装置システム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,327,296	1,350,977	12,678,273	—	12,678,273
セグメント間の 内部売上高又は振替高	6,244	11,179	17,423	△17,423	—
計	11,333,540	1,362,156	12,695,696	△17,423	12,678,273
セグメント利益	566,321	27,863	594,184	38,823	633,007

(注)1 セグメント利益の調整額38,823千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。